

瑞穂鯨城会 第五街路樹愛護会ボラ活動報告

連日の猛暑も白露を過ぎれば朝の早い7時は幾らか涼しく感じます。

9月10日、7名全員が揃いのグリーンのベストを羽織り「お早うございます」の元気な声でスタートします。

夏の雑草の成長はたくましく一と月でこんなにも伸びるのかと感心します。眺めていては罎が明かないので鎌を振るい、太くて逞しい枝は力任せにへし折ります。この他歩道や植樹柵に捨てられているペットボトルや、たばこの吸殻、ごみ等も清掃します。

今回は何時にも比べ雑草の入ったゴミ袋は多数になりました。

当会の担当テリトリーは瑞穂通運動場西交差点から新瑞橋交差点間の東側です。ビルの日影が多いえ街路樹の木陰にも助けられますが、街路樹愛護会のグリーンのベストの下のシャツは汗で肌へばり付きます。1時間程の作業を終えて全員が揃って近くのクーラーの効いたCaféでモーニングコーヒの親睦交歓会です。話題は身の回りの生活体験や、健康管理、友人知人の情報等多岐に及びます。おしゃべりで、すっかりストレス解消して気分爽快に「お疲れ様でした」の声を背にして家路につきます。

ところで、第五街路樹愛護会は毎月10日が作業日で21年間途切れる事無く継続しています。今話題のビッグモーターや、神宮外苑の再開発による街路樹伐採と違い、これからも緑豊かな街路樹を育て、住みよい街造りを図りたいものです。

